

報道関係者 各位

平成 29 年 6 月 16 日

【照会先】

職業安定局地域雇用対策室

室長 渡辺 正道（内線 5319）

室長補佐 榎本 俊一（内線 5865）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3593)2580

地域資源で雇用を創出する「実践型地域雇用創造事業」で 平成 29 年度の第 1 次採択地域として、13 地域を決定しました

厚生労働省は、雇用機会の不足している地域が、それぞれの地域特性を活かし、創意工夫を凝らして雇用を生み出す取組を支援する「実践型地域雇用創造事業」の平成 29 年度第 1 次採択地域として 13 地域を決定しました。

地域において効果的に雇用を創出するためには、産業構造や地理的要因といった特性を踏まえて、対策を事業化することが必要です。

厚生労働省では地域独自のこのような取組を支援するため、地方公共団体の産業振興施策や各府省の地域再生関連施策などと連携して「実践型地域雇用創造事業」を、平成 24 年度*から実施しています。地域の各主体で構成する雇用創造協議会が提案した雇用対策事業の中から、雇用と経済の活性化につながると認められるものをコンテスト形式で選び、実施を協議会に委託します。

平成 29 年度の第 1 次募集は今年 2 月下旬から 3 月下旬にかけて行い、外部の有識者を含む企画書評価委員会及び第三者委員会での審議を経て、以下の 13 地域を採択しました（各採択地域の事業概要は別添参照）。各採択地域では、平成 29 年 7 月から事業を開始する予定です。

なお、平成 29 年度の第 2 次募集は、6 月下旬に開始する予定です。

【採択地域】各地域の雇用創出目標数などの詳細は別添をご覧ください。

- | | | | |
|------------|-----------|-------------|-------------|
| 1. 北海道釧路市 | 5. 山形県南陽市 | 9. 佐賀県基山町 | 13. 鹿児島県奄美市 |
| 2. 北海道帯広市 | 6. 茨城県桜川市 | 10. 熊本県天草地域 | |
| 3. 北海道北見市 | 7. 埼玉県秩父市 | 11. 熊本県和水町 | |
| 4. 岩手県二戸地域 | 8. 愛媛県西予市 | 12. 宮崎県宮崎市 | |

※地域雇用創造推進事業（平成 19 年度～）と地域雇用創造実現事業（平成 20 年度～）を統合し、平成 24 年度から「実践型地域雇用創造事業」として実施しています。

【別添 1】採択地域の事業概要

【別添 2】実践型地域雇用創造事業の概要

[参 考]「実践型地域雇用創造事業」ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/chiiki-koyou/>

実践型地域雇用創造事業 採択地域一覧(平成29年度第1次募集) (別添1)

地域名			事業タイトル	ページ 番号
1	北海道	くしろし 釧路市	世界の観光都市「くしろ」で未来を切り拓く！！～みんなが育てる観光のまち「釧路」実践プロジェクト～	3頁
2	北海道	おびひろし 帯広市	帯広・十勝の「ここしかない」を磨く雇用創造プロジェクト	4頁
3	北海道	きたみし 北見市	ひと・まち・自然が調和した活力創造への挑戦！「にぎわいのあるまちづくり」へ	5頁
4	岩手県	にのへ ちいき 二戸地域	にのへ地域の「ひと」「しごと」による自立的・持続的な「まち」づくり	6頁
5	山形県	なんようし 南陽市	「シャインマスカットだけじゃない！！ 南陽Shineプロジェクト」～かがやく文化、きらめく人材、ときめく出会い、そして3つのShineを融和して新たな戦略の構築と雇用創出へ～	7頁
6	茨城県	さくらがわし 桜川市	「ヤマザクラの里と幸せに暮らす雇用創造プラン」	8頁
7	埼玉県	ちちぶし 秩父市	守り育てた木で元気を呼び感動を体験できるまち ちちぶ～秩父の地域資源を活かした雇用創造プロジェクト～	9頁
8	愛媛県	せいよし 西予市	ジオから生まれる雇用の種を育て、効果的な活用で地域が潤う西予市雇用創造事業	10頁
9	佐賀県	きやまちょう 基山町	町のハローワーク機能向上プロジェクト 「食」の拠点づくりで雇用創造	11頁
10	熊本県	あまくさちいき 天草地域	観光の裾野拡大で雇用創出！ ～天草の『宝』ブラッシュアップ事業～	12頁
11	熊本県	なごみまち 和水町	里山暮らしの知識や技能を再評価・リノベーションして地域活性化 ～温故知新なごみ実践プロジェクト～	13頁
12	宮崎県	みやざきし 宮崎市	宮崎の豊かな地域資源とICTとの融合による雇用創出－宮崎市『夢・創造』プロジェクト－	14頁
13	鹿児島県	あまみし 奄美市	「人の魅力・地域の魅力を世界へ発信！観光客受け入れ体制支援による雇用創出プロジェクト」 ～世界自然遺産登録を見据えて～	15頁

実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

世界の観光都市「くしろ」で未来を切り拓く！！～みんなが育てる観光のまち「釧路」実践プロジェクト～

【北海道釧路市】

釧路市は、北海道の東部に位置し、東西は約63.5km、南北は約76.6km、総面積1,362.75km²と全国でも有数の広大な面積を有している。また、飛び地を含むという地理的特性も持っている。当該地域は製造業、炭鉱業が地域経済の核となっており、水産業、林業、農業、高速インフラが地域産業を支えている。一方、炭鉱の閉山や工場等の近代化・合理化に伴う従業員数の減少などによる基幹産業の不振とともに、他の産業分野の縮小も進み、若年者の人口流出が顕著となっている。こうした課題に対応するため、新たな基幹産業である「観光分野」、その波及効果として期待される「食分野」、「販路拡大分野」を重点分野に設定し、全国各地の先進事例などを学ぶ「観光集客力アップセミナー」、地元の水産物や農畜産品等の地域資源を活用した「新商品開発」、時間軸を前提とした「観光商品開発」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数:182人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:4人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・全国各地の先進事例などを学ぶ観光集客力アップセミナー
 - ・ICTを生かした販路拡大マーケティングセミナー 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・より効果的に企業の売り上げを伸ばすためのIT人材育成セミナー
 - ・食分野の人材の確保と育成を行うための釧路フードブランド化セミナー 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・各種セミナー等の情報提供及び就職面談会 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・地元の水産物や農畜産品等の地域資源を活用した新商品開発
 - ・1時間、2時間コースなど時間軸を前提とした地域資源を生かした観光商品開発

人口:174,742人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

おびひろし

帯広・十勝の「ここしかない」を磨く雇用創造プロジェクト【北海道帯広市】

帯広市は、北海道の東部に位置し、北は大雪山系、西は日高山脈に囲まれた広大な十勝平野の中央部に位置している。当該地域は十勝地域19市町村35万人の中心都市であり、農業を基幹産業として、大規模で機械化された生産性が高い農業から生み出される食や、日高山脈や大雪山系を背景とした十勝平野のパッチワーク状の農村風景から構成される風景資源などの地域資源を有している。一方で、農業後継者のノウハウや労働環境の改善を図るための人材確保や観光において地域資源を活かしきれていないことなどが課題となっている。こうした課題に対応するため、「農業分野」、「食料品製造・小売分野」、「観光分野」を重点分野に設定し、地域資源を生かした「第2創業・新分野進出セミナー」、とかち帯広の地域資源を発掘し磨く「新商品・新サービス開発事業」等を行い、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数:170人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:6人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・農業経営者、経営者のための経営理念、経営計画作成セミナー
 - ・地域を見つめ、地域資源を生かした第2創業・新分野進出セミナー 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・商品を魅力的に伝えるカメラ・動画講座
 - ・食品加工技術習得講座 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・各種セミナー等の情報提供及び就職面談会 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・「野遊びの大地 とかち帯広」を満喫する「ここしかない」体験観光メニュー開発事業
 - ・とかち帯広の地域資源を発掘し磨く新商品・新サービス開発事業 等

人口:169,327人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

ひと・まち・自然が調和した活力創造への挑戦！「にぎわいのあるまちづくり」へ【北海道北見市^{きたみし}】

北見市は、北海道の東部、オホーツク沿岸地域から大雪山系に続く地域に位置し、サロマ湖、ワッカ原生花園に代表される自然あふれる風光明媚な景色に囲まれた都市である。北見市は、たまねぎと白花豆の日本一の生産地域であり、てん菜、じゃがいも、小麦の主要産地でもあり、ホタテ、サケ・マスなどの水産資源にも恵まれ、農林水産業などを基幹産業とした「食料生産基地」である。しかしながら、1次産品の高付加価値を担う市内の製造業は厳しい状況が続いている。こうした課題に対応するため、「食・観光関連分野」と地場産品のブランド化を推進する「情報関連産業分野」を重点分野に設定し、商品のプロモーション力の向上を目指す「戦略的情報・グランドデザイン活用セミナー」、農畜産物や水産物等の地域特産品を活用した「新商品ならびにレシピ開発事業」、新たな賑わい拠点「マルシェ」を創出して商品販売・販路拡大の場を提供する「新商品チャレンジショップ実践事業」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

・雇用創出者数:187人(31年度までの累計)

・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:5人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・ 戦略的情報・グランドデザイン活用セミナー
 - ・ 地域食材新商品開発ステップアップセミナー 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・ ICT活用即戦力養成セミナー
 - ・ 地域資源を活用した商品開発セミナー 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・ 各種セミナー等の情報提供及び就職面談会 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・ 地域特産品を活用した新商品ならびにレシピ開発事業
 - ・ 新商品チャレンジショップ実践事業 等

北見市

人口:121,226人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

にのへちいき にのへ地域の「ひと」「しごと」による自立的・持続的な「まち」づくり【岩手県二戸地域】

二戸地域は、岩手県内陸最北端に位置し、二戸市、一戸町、軽米町、九戸村の1市2町1村で構成されている。当該地域は豊かな自然を背景とした農林業が基幹産業であり、特に漆は日本一の生産量で国産漆の約7割が二戸市で生産されている。しかしながら、労働力人口減少に伴う地域経済の衰退が懸念されており、また、優良な観光資源があるものの、地域産業に上手く結びつけられていないという課題がある。こうした課題に対応するため、「観光業関連分野」、「地域企業分野(製造業・医療福祉・農商工関連)」を重点分野に設定し、労働力不足の課題を解決するための「働きやすい環境づくりセミナー」、「女性の再就職セミナー」、地域観光資源を活かした「モデル旅行商品等の開発」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数:204人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:6人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・労働力不足の課題を解決するための働きやすい環境づくりセミナー
 - ・地域企業関連セミナー(製造業セミナー、介護職員初任者研修、農業経営課題解決セミナー) 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・女性の再就職セミナー
 - ・旅行業、宿泊業、飲食業をはじめとした観光業関連セミナー 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・各種セミナー等の情報提供及び就職面談会 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・地域観光資源を活かしたモデル旅行商品の開発 等

人口:55,728人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

「シャインマスカットだけじゃない！！ 南陽Shineプロジェクト」～かがやく文化、きらめく人材、ときめく出会い、そして3つのShineを融和して新たな戦略の構築と雇用創出へ～【山形県南陽市^{なんようし}】

南陽市は、山形県の南部に位置し、全面積の5割以上を山林が占め、冬期間は積雪量が多く、特別豪雪地帯にも指定されている。熊野大社、赤湯温泉など、豊富な観光資源を有し、鉄道・道路交通網にも恵まれた県南地方の要衝の地にある。古くから栄える観光産業や工業、農業を中心に発展し、生食用ぶどう「シャインマスカット」は地域内外から高い評価を受けている。一方で、観光客数は停滞し、製造業では雇用のミスマッチが生じ、農業では後継者不足という状況である。こうした課題に対応するため、「観光関連分野」、「ものづくり分野」、「農業分野」、「食分野」を重点分野に設定し、「製造・運輸業技術習得セミナー」、「ぶどう農家育成・体験型就農セミナー」、かがやく文化、きらめく人材、ときめく出会いを融和した「滞在型ツアー商品開発事業」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数:105人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:4人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・南陽市の地域資源「かがやく文化」を伝えるおもてなし接客セミナー
 - ・マスコミ等への情報発信のためのプレスリリース手法等を学ぶ集客力アップメディア戦略セミナー 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・きらめく人材を製造・運輸業に生かす技術習得セミナー
 - ・きらめく人材を育てるぶどう農家育成・体験型就農セミナー 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・各種セミナー等の情報提供及び「ときめく出会い」を創出する合同面接会
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・かがやく文化、きらめく人材、ときめく出会いを融和した滞在型ツアー商品開発事業
 - ・かがやく文化、きらめく人材、ときめく出会いを融和したグルメ開発事業

人口:32,285人
(平成27年10月1日現在)

南陽市



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

「ヤマザクラの里と幸せに暮らす雇用創造プラン」【茨城県桜川市】

さくらがわし

桜川市は、首都圏から約70km圏内、茨城県の中西部に位置し、山々に囲まれた平野部の中央を桜川が南下し、市の南北軸を形成している。当該地域では、この地域で採れるみかげ石を利用した石材業や、肥沃な土地を利用した農業等、地域資源を活用した地場の産業がいきづいているものの、農業、石材業人口は減少傾向にあるため、後継者の育成を図る必要がある。こうした課題に対応するため、「大地で稼ぐしごとづくり分野」、「ヤマザクラを活用したしごとづくり分野」、「幸せな暮らしを創るしごとづくり分野」を重点分野に設定し、農家及び創業予定者を対象とした「農家レストラン開業セミナー」、石材業の基礎知識や3DCAD・3Dプリンタの技術を学ぶ「石材業等就職セミナー」、地域資源であるヤマザクラや石材等の「新商品開発事業」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

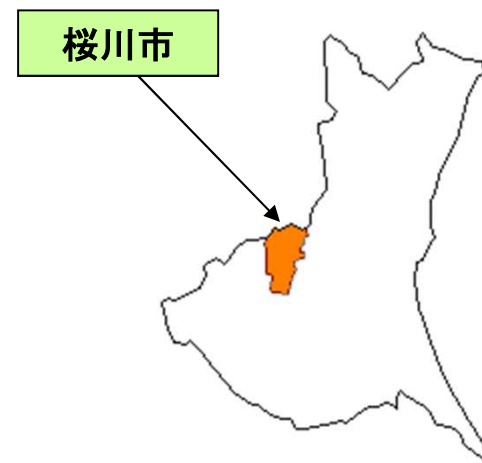
・雇用創出者数:94人(31年度までの累計)

・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:3人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・地場産業である石材業等の経営力強化セミナー(経営編、実践編)
 - ・農家及び創業予定者を対象とした農家レストラン開業セミナー 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・石材業の基礎知識や3DCAD・3Dプリンタの技術を学ぶ石材業等就職セミナー
 - ・農業知識の習得やドローン操作等の技術習得のための農業就職セミナー 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・各種セミナー等の情報提供及び合同面接会 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・桜川市の地域資源であるヤマザクラや石材等の新商品開発事業
 - ・田畑での農業体験ツアー開発や古い町並み巡りを組み合わせたグリーンツーリズム事業

人口: 42,632人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

守り育てた木で元気を呼び感動を体感できるまち ちちぶ

～秩父の地域資源を活かした雇用創造プロジェクト～【埼玉県秩父市^{ちちぶし}】

秩父市は、埼玉県の北西部にあり、群馬県、長野県、山梨県及び東京都に隣接し、東京都心から60～80km圏内に位置している。市域の約89%が森林で、埼玉県の森林全体の約40%を占めている。豊かな自然と古くからの歴史・文化を活かした観光スポットが、首都圏から近く安近短の観光として最適な場所にある反面、宿泊客の割合が低く1割にとどまっている。こうした課題に対応するため、「観光分野」、「ものづくり分野」を重点分野に設定し、地域資源のブラッシュアップやブランド戦略基本論を学ぶ「地域ブランド活用セミナー」、外国人観光客などの新たなターゲットを意識した体験プログラム及び観光商品の開発を行う「観光消費額向上事業」、地元産の未利用材を活用した介護用機器等の「新商品開発事業」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

・雇用創出者数:201人(31年度までの累計)

・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:5人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・ 地域資源のブラッシュアップやブランド戦略の基本論を学ぶ地域ブランド活用セミナー
 - ・ 地域資源の販路を効果的に拡大するためのノウハウを学ぶWebビジネス活用セミナー 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・ 企業サイドのニーズを満たすIT技術を習得するビジネスITセミナー
 - ・ 売り上げ向上のためのPOP製作や接客テクニックを学ぶ販売力スキルアップセミナー 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・ 各種セミナー等の情報提供及び就職面接会 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・ 観光客アンケートを基に新たなターゲットを意識した観光消費額向上事業
 - ・ 地元産の未利用材を活用した介護用機器等の新商品開発事業

秩父市

人口: 63,545人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

せいよし

ジオから生まれる雇用の種を育て、効果的な活用で地域が潤う西予市雇用創造事業【愛媛県西予市】

西予市は、愛媛県の西南部に位置し、温暖で日照に恵まれた地域から冷涼で冬季には積雪する酪農地帯まで多様な気候と景観を有しており、農林水産業が基幹産業となっている。当該地域では第一次産業をめぐる環境は厳しく、高齢化や低収入による後継者難により担い手不足に拍車がかかり、農林水産物の需給の不均衡や資材の高騰など厳しい経営環境が続いている。こうした課題に対応するため、「農林水産分野」、「食関連産業分野」、「介護・福祉分野」を重点分野に設定し、販路の拡大というテーマに焦点をあてた「経営力の強化を図る総合セミナー」、「農林水産技術力向上セミナー」、地域の農林水産品などを活用した「新商品開発事業」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数: 100人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数: 3人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・ 経営力の強化を図る総合セミナー
 - ・ 地域生産物を活用した商品開発セミナー 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・ 求職者が優秀な「製造スタッフ」になるための製造業人材育成セミナー
 - ・ 農林水産技術力向上セミナー 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・ 各種セミナー等の情報提供 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・ 地域特産品を活用した新商品開発事業

人口: 38,919人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

町のハローワーク機能向上プロジェクト「食」の拠点づくりで雇用創造【佐賀県基山町】

きやまちょう

基山町は、佐賀県の東端に位置し、面積22.15km²のコンパクトな町である。周辺都市への距離をみると、20～30km圏内に福岡市、佐賀市、久留米市があり、九州の交通の要衝として重要な位置にある。地の利を活かして多くの企業が立地しており、製造業や流通業の従事者が多いが、生産年齢人口の減少に伴い、地元企業の雇用確保が厳しさを増しているところである。こうした課題に対応するため、「食品産業」を重点分野に設定し、創業に必要な知識を学ぶ「創業支援セミナー」、地域が連携した「食」の拠点を構築するために地域資源の掘り起こしや商品化を推進し、人材育成を行う「地域資源活用セミナー」等を実施するとともに、町外のUIJターン就職希望者に対して就職情報を発信し、雇用機会の拡大を目指す。

・雇用創出者数：18人(31年度までの累計)

【主な事業内容】

- 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・ 創業に必要な知識を学ぶ創業支援セミナー
 - ・ 国、県、町などが実施する雇用対策や設備投資などの制度説明会
- 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・ 地域資源活用セミナー
- 就職促進メニュー
 - ・ 各種セミナー等の情報提供及び就職面談会 等

人口：17,501人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

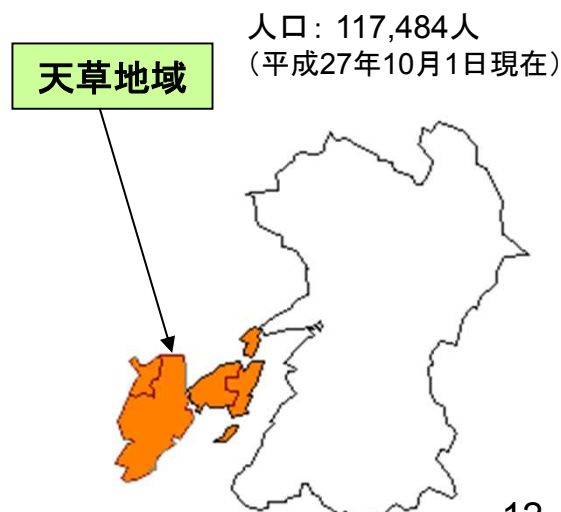
観光の裾野拡大で雇用創出！～天草の『宝』ブラッシュアップ事業～【熊本県天草地域^{あまくさちいき}】

天草地域は、熊本県の南西部に位置し、天草市、上天草市、苓北町からなり、大矢野島や天草上島・下島など大小120余りの島々で構成されている。当該地域は、温暖な気候を活かした農・畜産業をはじめ、有明海などの豊かな水産資源の恩恵を受けた第一次産業で発展してきた。また、多彩な地域資源を活かした観光業も重要な産業である。しかしながら、第一次産業をめぐる環境は厳しく、また、観光業においても、観光客に対しての宿泊客が低迷している状況である。こうした課題に対応するため、「観光振興分野」、「6次産業化促進分野」を重点分野に設定し、情報技術(ICT)を活用した「観光戦略立案研修」、ユニバーサルツーリズムの人材を養成する「旅行介助者養成研修」、デコポン、天草大王、雑節などの地域資源を活用した天草ならではの付加価値のある「料理レシピの開発」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数:151人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:3人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・起業・事業拡大等支援研修
 - ・情報技術(ICT)を活用した観光戦略立案研修 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・効率的な情報通信技術(ICT)習得研修
 - ・ユニバーサルツーリズムの人材を養成する「旅行介助者養成研修」等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・各種セミナー等の情報提供及び合同企業説明会 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・天草ならではの付加価値のある料理レシピの開発
 - ・高齢化社会対応型の新たな観光需要の掘り起こし 等



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

里山暮らしの知識や技能を再評価・リノベーションして地域活性化

～温故知新なごみ実践プロジェクト～【熊本県和水町】

和水町は、熊本県北西部、福岡県との県境で九州の中心部に位置し、江田船山古墳、田中城跡や豊前街道を代表とする数多くの歴史的資源を有する地域である。当該地域は農業を基盤とし、米、野菜、果実等の生産が盛んであるが、高齢化による担い手不足は深刻で、経営環境についても需給の不均衡や資材の高騰などにより厳しい状況が続いている。こうした課題に対応するため、基幹産業である「農業分野」と「観光分野」を重点分野に設定し、「農業及び6次産業化担い手育成セミナー」、地域農産資源を活用した「新商品開発事業」、「人・食・農・遊」に焦点を当てた「体験型観光開発事業」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数:103人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:4人

【主な事業内容】

- 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・デザイン技術やIT技術等の活用による販路拡大のノウハウを習得するセミナー
 - ・体験型観光の開発等のノウハウを習得するセミナー 等
- 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・農業及び6次産業化担い手育成セミナー
 - ・体験型観光等里山スモールビジネス担い手育成セミナー 等
- 就職促進メニュー
 - ・各種セミナー等の情報提供及び就職面談会 等
- 雇用創出実践メニュー
 - ・地域農産資源を活用した新商品開発事業
 - ・地域観光資源を活用した体験型観光開発事業 等

人口: 10,191人
(平成27年10月1日現在)



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

宮崎の豊かな地域資源とICTとの融合による雇用創出

一宮崎市『夢。創造』プロジェクト【宮崎県宮崎市】

宮崎市は、日向灘に臨む宮崎県の中央部に位置する。農業産出額が全国市町村の上位にランクされており、農林水産業が基幹産業となっている。近年は港湾や空港からの交通アクセスのよさを活かし、ICT・クリエイティブ産業の誘致を積極的に推進したり、観光や地域資源を生かした都市のリブランディングに取り組んでいる。一方で、新規高卒者の県内内定率が低い値であり、また、転出超過が大幅に増加するなど、都市としての吸引力の低下が大きな問題として顕在化している。こうした課題に対応するため、「ICT産業分野」、「地域資源分野」を重点分野に設定し、高度なIT知識・スキルを習得する「ICTスペシャリスト養成講座」、新特産品や観光プログラムを開発する「地域資源開発実践事業」等を行い雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数:359人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:10人

【主な事業内容】

- 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・ 地域資源リブランディングセミナー
 - ・ SNSやWebサイトにおける情報発信手法を学ぶ情報発信力UPセミナー 等
- 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・ ICTスペシャリスト養成講座
 - ・ 首都圏在住の宮崎出身者を対象に地域で働く・暮らすイメージと知識を伝えるセミナー 等
- 就職促進メニュー
 - ・ コミュニケーション重視型の就職面談会 等
- 雇用創出実践メニュー
 - ・ 地域資源開発実践事業

人口: 401,138人
(平成27年10月1日現在)

宮崎市



実践型地域雇用創造事業 平成29年度採択地域(第1次募集)

「人の魅力・地域の魅力を世界へ発信！観光客受け入れ体制支援による雇用創出プロジェクト」 ～世界自然遺産登録を見据えて～【鹿児島県奄美市^{あまみし}】

奄美市は、鹿児島県本土と沖縄本島の間位置し、奄美群島最大の奄美大島にあり鹿児島市から約400km、沖縄本島からは360km離れている。当該地域は、地場産業である奄美大島紬や奄美黒糖焼酎が基幹産業であったが、全盛期に比べると現在は厳しい状況である。今後成長産業となる可能性が高いのは観光分野と情報通信分野であるが、観光客受け入れ体制の整備や外国人観光客への対応力不足、情報通信関連企業の人材確保等が課題となっている。こうした課題に対応するため、「観光分野」、「情報通信分野」を重点分野に設定し、「WEBを活用した経営戦略(マーケティング)セミナー」、「外国人観光客向け接遇・英会話セミナー」等を実施し、雇用機会の拡大を目指す。

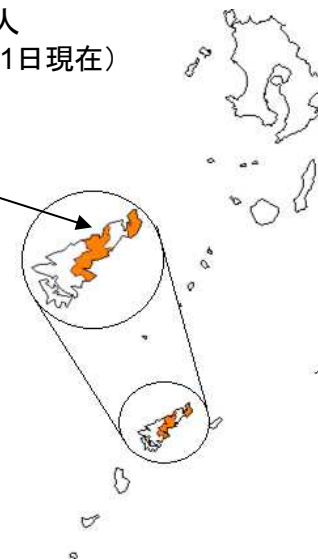
- ・雇用創出者数:89人(31年度までの累計)
- ・雇用創出実践メニューを実施するために雇い入れる地域求職者の数:2人

【主な事業内容】

- ☐ 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・世界自然遺産登録を見据えた外国人観光客受入セミナー
 - ・WEBを活用した経営戦略(マーケティング)セミナー 等
- ☐ 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・外国人観光客向け接遇・英会話セミナー
 - ・パソコンを活用した情報管理など仕事の能率アップを図るITスキルセミナー 等
- ☐ 就職促進メニュー
 - ・各種セミナー等の情報提供及び就職面談会 等
- ☐ 雇用創出実践メニュー
 - ・接遇・英会話の基礎編から各関連事業所において想定される応用編までをインターネット上の動画による研修・検定が受講できるプログラムを構築・動画配信 等

人口: 43,156人
(平成27年10月1日現在)

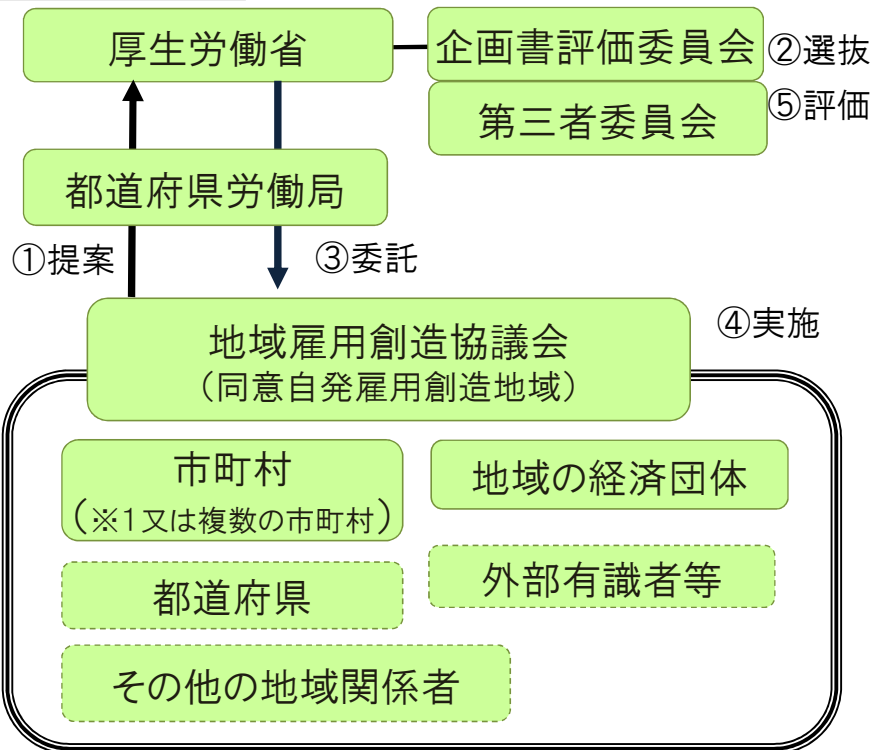
奄美市



＜概要＞

- 雇用機会が不足している地域における自発的な雇用創造の取組を支援
- 産業振興施策や地域再生関連施策等との連携の下に、地域が提案した雇用対策に係る事業構想の中から、「雇用創造効果が高いと認められるもの」や「波及的に地域の雇用機会を増大させる効果が高く地域の産業及び経済の活性化等に資すると認められるもの」を選抜

実施スキーム



事業内容

地域の特性を活かした重点分野を設定のうえ、以下の雇用対策事業を実施

①雇用拡大メニュー(事業主向け)

新規創業、新分野への進出、魅力ある職場づくりなど地域における雇用機会の拡大
例：創業や事業拡大に必要な技術、ノウハウを提供する研修 等

②人材育成メニュー(求職者向け)

地域の人材ニーズ等を踏まえた地域求職者の能力開発や人材育成
例：スキルアップ研修、職場体験(地域内企業、求職者等のニーズ、シーズに合った就職等に有益なもの) 等

③就職促進メニュー

上記①②のメニューを利用した事業主・求職者などを対象に地域求職者の就職促進
例：求人情報の収集・提供、就職面接会の開催 等

④雇用創出実践メニュー

地域の産業及び経済の活性化等に資する事業の実施による波及的な雇用機会の増大
例：地域ブランド商品の開発、販路拡大、観光誘客 等

実施期間

同一地域における事業期間は3年度以内

事業規模

1地域あたり各年度2億円(複数の市町村で実施する場合は2.5億円)を上限

対象地域

次の①、②のいずれかに該当する地域

- ① 最近3年間(平均)又は最近1年間の地域の有効求人倍率が全国平均(1を超える場合には1.0.67未満である場合には0.67)以下であること
- ② 最近3年間又は1年間の有効求人倍率が1未満であって、最近5年間で人口が全国平均以上に減少していること